

確定申告書イメージ(下書き)作成プログラム

ふるさと納税をされた方へ

ふるさと納税をされた方は、所得税及び個人住民税において、寄附金控除の適用を受けることができますが、そのためには**確定申告をする必要があります。**

確定申告について

1. 確定申告書の作成

確定申告書は下記のいずれかの方法で作成できます。

① 手書きで作成

申告書に手書きで必要事項を記載し、提出する(申告書の様式は、国税庁HP(<http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/shinkoku/shotoku/tokushu/yoshiki.htm>)からダウンロードできます。)

なお、収入が給与1か所のみ(年末調整済)でふるさと納税のみ申告する方は、国税庁HP(<http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/shinkoku/shotoku/yoshiki01/shinkokusho/02.htm>)に専用様式が掲載されていますのでこちらも活用ください。

② 確定申告書等作成コーナーで作成

国税庁HPの確定申告書等作成コーナー(画面の案内に従いパソコン上で確定申告書を作成できます。)で作成した確定申告書を印刷し、提出する。

③ 電子申告(e-Tax)で申告

パソコン上で確定申告書を作成し、インターネット上(オンライン)で提出する(住基カードやカードリーダー等を別途準備する必要があります。詳しくは国税庁HPをご覧ください。)

このプログラムは、上記の①の方法により確定申告をする方が、以下の条件を満たす場合のみを対象としております。

1. 収入が給与1か所のみの方で、給与は年末調整済である。
2. 今回新たに申告するのは、ふるさと納税(寄附金控除)のみ。

「記載例」シートを参照の上、「入力画面」シートに必要事項を入力すると、「申告書(第一表・第二表)」シートに入力内容を反映した確定申告書イメージが表示されます。それをそのまま転記することで、確定申告書を作成することができます。

※ ふるさと納税専用様式をお使いの方は、「入力画面」シートに必要事項を入力後、「ふるさと納税専用申告書(第一表・第二表)」シートをご参照ください。(転記する内容は、「申告書(第一表・第二表)」シートと同じです。)

2. 確定申告書に添付する必要がある書類 (給与所得者が、ふるさと納税のみ申告する場合)

- ① 寄附金受領書
- ② 給与所得の源泉徴収票(勤務先より交付されます。)

3. 確定申告書の提出

平成26年分の確定申告期間は、平成27年2月16日から平成27年3月16日までです(収入が給与1か所のみ(年末調整済)の方がふるさと納税のみ申告する場合は、平成27年2月15日以前でも行えます。)

4. 注意事項

- ・ 給与以外の所得がある場合や、寄附金控除以外の控除について申告し、適用を受ける場合は、別途上記2以外の添付書類が必要となる場合があります(詳しくは、国税庁HP等によりご確認ください。)
- ・ 確定申告を行った場合、住民税の申告を別途行う必要はありません。
- ・ 所得税は確定申告書に記載した口座に還付され、住民税はふるさと納税をした翌年6月から支払う税額が減額になります(住民税は還付されるわけではありませんのでご注意ください。)
- ・ このプログラムは、平成26年分の確定申告書イメージを作成するものです。

記載例

このプログラムは、以下の条件を満たす方のみを対象としておりますのでご注意ください。

1. 収入が給与1か所のみの方で、給与は年末調整済である。
2. 今回新たに申告するのは、ふるさと納税(寄附金控除)のみ。

【本人情報】

郵便番号	XXX-XXXX
住所	〇〇市△△町X-XX-X
平成27年1月1日時点の住所	同上
フリガナ	フルサト タロウ
氏名	ふるさと 太郎
性別	男
世帯主の氏名	ふるさと 太郎
世帯主との続柄	本人
生年月日	年号 昭和 50 年 10 月 1 日
電話番号	XXX-XXX-XXXX
電話番号(種別)	勤務先

確定申告時点の住所を記入してください。

上記住所と同じ場合は「同上」と、それ以外の場合は、当該住所を記入してください。

源泉徴収票における、対応するアルファベットの内容を転記してください。

【所得情報】

※源泉徴収票の内容を転記してください

(単位:円)

給与(支払金額)	7,000,000	(A)
給与所得控除後の金額	5,100,000	(B)
所得控除の額の合計額	1,990,000	(C)
源泉徴収税額	217,900	(D)
給与支払者の氏名又は名称	〇〇株式会社	(E)

※年末調整により住宅借入金等特別控除(2年目以降)の適用を受けた方のみ入力してください
(区分欄以外は源泉徴収票の内容を入力してください)

区分	①				②(適用が2つある方のみ入力)			
	一般の住宅借入金等特別控除				特定増改築等住宅借入金等特別控除			
居住開始年月日	平成 21 年 12 月 10 日	平成 23 年 12 月 23 日						
住宅借入金等特別控除可能額	100,000				(G)			

住宅ローン控除の種類を選択してください。

源泉徴収票における、対応するアルファベットの内容を転記してください。

【ふるさと納税情報】

※平成26年1月1日～12月31日までにを行ったふるさと納税について入力してください (単位:円)

寄附先団体名	寄附先団体住所	寄附金額
〇〇県庁	〇〇市〇〇町X-XX-X	10,000
△△市役所	△△市〇〇町X-XX-X	20,000
××村役場	××村大字△△X-XX-X	30,000
合計		60,000

ふるさと納税の受領書の内容を記入してください。
(受領書に住所の記載がない場合は、団体のHP等から探し、記入してください。)

【還付される所得税(国税)の受取場所】

金融機関名	〇〇	銀行
郵便局名等	〇〇	支店
預金種類	普通	
口座番号/記号番号	XXXXXXXXXX	

ゆうちょ銀行の各店舗又は郵便局窓口での受取りをご希望の場合のみ、受取りを希望する郵便局名等を記入してください。

銀行等の場合は口座番号(7桁以内)を、ゆうちょ銀行の場合は記号番号(記号部分(5桁)及び番号部分(2桁～8桁))を記入してください。

【住民税に関する情報】

※該当する方のみ入力してください

16歳未満の扶養親族の氏名	続柄	生年月日	別居の場合の住所
ふるさと 一郎	子	平成 20 年 9 月 1 日	
		平成 年 月 日	
		平成 年 月 日	

該当する場合は、漏れなく記入して下さい。(住民税における非課税判定に用いるため、正確に記入して下さい。)

別居の控除対象配偶者・控除対象扶養親族の氏名・住所	氏名	ふるさと 花子	住所	〇〇市〇〇町X-XX-X
---------------------------	----	---------	----	--------------

該当する場合は、漏れなく記入してください。(住民税における控除対象配偶者・扶養親族の確認に用いるため、正確に記入してください。)

平成 年分 給与所得の源泉徴収票		氏名	氏名(フリガナ)
支払金額	(A)		
給与所得控除後の金額	(B)		
所得控除の額の合計額	(C)		
源泉徴収税額	(D)		
源泉徴収票の記載内容	(E)		
住宅借入金等特別控除	(F)		
源泉徴収票の記載内容	(G)		
住所(別居)又は控除種別	(E)		

※ この様式は、正規の確定申告書(様式)に記入するための参考として作成しています。
 実際の確定申告には使用できませんのでご注意ください。
 ※ 実際の確定申告書提出の際は、源泉徴収票及び寄附金の受領書を添付してください。

平成 26 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

番号 FA0064

住所 _____
 フリガナ氏名 _____

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称	収入金額	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
給与		円	円
(38) 所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額の合計			円

○ 雑所得 (公的年金等以外)・配当所得・一時所得に関する事項

所得の種類	種目・所得の生ずる場所	収入金額	必要経費等
(14) 扶養控除額の合計			万円

○ 住民税に関する事項

16歳未満の扶養親族	扶養親族の氏名	続柄	生年月日	別居の場合の住所
			平 . .	
			平 . .	
			平 . .	
給与・公的年金等に係る所得以外(平成26年4月1日において65歳未満の方は給与所得以外)の所得に係る住民税の徴収方法の選択				給与から差引き 自分で納付
配当に関する住民税の特例				
非居住者の特例				
配当割額控除額				
寄附金税額控除	都道府県、市区町村	0 円	交 割 都道府県	指定分
	住所地の共同基金会、日赤支部分		市区町村	
別居の控除対象配偶者・控除対象扶養親族の氏名・住所	氏名		住所	

○ 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑥ 社会保険料控除	社会保険の種類	支払保険料	⑦ 小規模企業共済等掛金控除	掛金の種類	支払掛金
合計			合計		
⑧ 生命保険料控除	新生命保険料の計		旧生命保険料の計		
	新個人年金保険料の計		旧個人年金保険料の計		
	介護医療保険料の計				
	合計			合計	
⑨ 地震保険料控除	地震保険料の計		旧長期損害保険料の計		
⑩ 本人控除事項	<input type="checkbox"/> 寡婦(寡夫)控除 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 生死不明 <input type="checkbox"/> 離婚 <input type="checkbox"/> 未婚		<input type="checkbox"/> 勤労学生控除 学校名 _____		
	氏名 _____				
⑪ 配偶者控除	配偶者の氏名	生年月日	<input type="checkbox"/> 配偶者控除 <input type="checkbox"/> 配偶者特別控除		
		明・大 昭・平			
⑫ 控除対象扶養親族の氏名	続柄	生年月日	控除額	万円	
	特別一控除・扶養控除		明・大 昭・平		
			明・大 昭・平		
			(14) 扶養控除額の合計		万円
⑬ 雑損控除	損失の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など		
	損失金額	保険金などで補てんされる金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額		
⑭ 医療費控除	支払医療費		保険金などで補てんされる金額		
⑮ 寄附金控除	寄附先の所在地・名称		寄附金	0	

○ 特例適用条文等

第二表 (平成二十六年分以降適用) ○ 第二表は、第一表と一緒に提出してください。○ 源泉徴収票、国民年金保険料や生命保険料の支払証明書など申告書に添付しなければならない書類は添付書類合算などに貼ってください。

一連番号 _____

住所地等の所轄の税務署名、申告書の提出年月日を記入してください

※ この様式は、正規の確定申告書(様式)に記入するための参考として作成しています。
 実際の確定申告には使用できませんのでご注意ください。
 ※ 実際の確定申告書提出の際は、源泉徴収票及び寄附金の受領書を添付してください。

27年〇月〇日

平成 26

年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

FA0110

住所 (又は居所)	〒	フリガナ	押印してください	
		氏名	(印)	
平成27年 1月1日 の住所	性別	世帯主の氏名	世帯主との続柄	
	男 女			
	生年月日	電話番号	自宅・勤務先・携帯	

第一表 (平成二十六年分以降適用・ふるさと納税をされた方専用)

		(単位は円)					
収入金額等	給与	ア	0	課税される所得金額 (5-20)	21	0	
	雑	公的年金等	イ		上の21に対する税額	22	0
		その他	ウ		配当控除	23	
	配当	エ		(特定増改築等) 住宅借入金等特別控除	24		
	一時	オ		政党等寄附金等特別控除	25 ~27		
所得金額	給与	①	0	住宅耐震改修特別控除 住宅特定改修・認定住宅 新築等特別税額控除	28 ~31		
	雑	②		差引所得税額 (22-23-24-25-26-27-28-29-30-31)	32	0	
	配当	③		災害減免額	33		
	一時	④		再差引所得税額(基準所得税額) (32-33)	34	0	
	合計 (①+②+③+④)	⑤	0	復興特別所得税額 (34×2.1%)	35	0	
所得から差し引かれる金額	社会保険料控除	⑥		所得税及び復興特別所得税の額 (35+36)	36	0	
	小規模企業共済等掛金控除	⑦		外国税額控除	37		
	生命保険料控除	⑧		所得税及び復興特別所得税 の源泉徴収税額	38	0	
	地震保険料控除	⑨		所得税及び復興特別所得税の 申告納税額 (38-37-38)	39		
	寡婦、寡夫控除	⑩		納める税金 還付される税額	40		
	勤労学生、障害者控除	⑪		配偶者の合計所得金額	41		
	配偶者(特別)控除	⑫ ~⑬		雑所得・一時所得の所得税及び復興特別所 得税の源泉徴収税額の合計額	42		
	扶養控除	⑭		未納付の所得税及び復興特別所 得税の源泉徴収税額	43		
	基礎控除	⑮		申告期限までに納付する金額	44		
	⑯から⑳までの計	⑯	0	延納届出額	45		
	雑損控除	⑰					
	医療費控除	⑱					
	寄附金控除	⑲	0				
	合計 (⑯+⑰+⑱+⑲)	⑳	0				

※ 復興特別所得税⑳欄の記入をお忘れなく。

源泉徴収される税金の所	郵便局名等	銀行 金融・組合 農協・地協	預金種別	普通	当座	定期	本支・支店 出張所 本支・支所
	口座番号 記号番号						

税理士
署名押印
電話番号

(印)

※ この様式は、正規の確定申告書(様式)に記入するための参考として作成しています。
 実際の確定申告には使用できませんのでご注意ください。
 ※ 実際の確定申告書提出の際は、源泉徴収票及び寄附金の受領書を添付してください。

平成 26 年分の所得税及び復興特別所得税の確定申告書A

番号 FA0064

住所 _____
 フリガナ _____
 氏名 _____

○ 所得の内訳 (所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額)

所得の種類	種目・所得の生ずる場所又は給与などの支払者の氏名・名称	収入金額 円	所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 円
給与			
③⑩ 所得税及び復興特別 所得税の源泉徴収税額 合計			

○ 雑所得 (公的年金等以外)・配当所得・一時所得に関する事項

所得の種類	種目・所得の生ずる場所	収入金額	必要経費等
⑭ 扶養控除額の合計			

○ 住民税に関する事項

16歳未満の扶養親族	扶養親族の氏名	続柄	生年月日	別居の場合の住所
			平 . .	
			平 . .	
給与・公的年金等に係る所得以外(平成28年4月1日において85歳未満の方は給与所得以外)の所得に係る住民税の徴収方法の選択				給与から差引き 自分で納付
配当に関する住民税の特例				
非居住者の特例				
配当割額控除額				
寄附金 税額控除	都道府県、市区町村分	0	実例 指定分	都道府県 市区町村
別居の控除対象配偶者・控除対象扶養親族の氏名・住所		氏名		住所

○ 所得から差し引かれる金額に関する事項

⑥ 社会保険料控除	社会保険の種類	支払保険料	⑦ 小規模企業共済等掛金控除	掛金の種類	支払掛金
合計			合計		
⑧ 生命保険料控除	新生命保険料の計 新個人年金保険料の計 介護医療保険料の計		旧生命保険料の計 旧個人年金保険料の計		
⑨ 地震保険料控除	地震保険料の計		旧長期損害保険料の計		
⑩ 本人控除事項	<input type="checkbox"/> 寡婦(寡夫)控除 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 生死不明 <input type="checkbox"/> 離婚 <input type="checkbox"/> 未帰還		<input type="checkbox"/> 勤労学生控除 学校名 _____		
⑪ 障害者控除	氏名 _____				
⑫ 配偶者控除 ⑬ 配偶者特別控除	配偶者の氏名	生年月日	<input type="checkbox"/> 配偶者控除 <input type="checkbox"/> 配偶者特別控除		
	明・大昭・平				
⑭ 控除対象扶養親族の氏名	続柄	生年月日	控除額	万円	
		明・大昭・平			
		明・大昭・平			
		明・大昭・平			
⑭ 扶養控除額の合計				万円	
⑰ 雑損控除	損失の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類など		
	損失金額	保険金などで補てんされる金額	差引損失額のうち災害関連支出の金額		
⑱ 医療費控除	支払医療費	円	保険金などで補てんされる金額		
	費除				
⑲ 寄附金控除	寄附先の所在地・名称		寄附金	0	

○ 特例適用条文等

一連番号 _____

第二表 (平成二十六年分以降適用・ふるさと納税をされた方専用) ○第二表は、第一表と一緒に提出してください。○源泉徴収票、住民年金保険料や生命保険料の支払証明書など申告書に添付しなくてはならない書類は添付書類台帳などに貼ってください。